

「面壇の悪魔派」と

長富恒野

没後70年

ツネトミ

呼ばれた日本画家

Tsunetomi
Kitano
11.3 - 12.17

千葉市美術館
Chiba City Museum of Art
〒260-8733 千葉市中央区中央3-10-8
Tel.043-221-2311(代) <http://www.cema-net.jp>

11月3日(金祝)

2017 12月17日(日)

●開館時間

10時～18時(金・土曜日は20時まで) *入場受付は閉館の30分前まで

●休館日

11月6日(月)、11月27日(月)、12月4日(月)

●観覧料

一般1200(960)円、大学生700(560)円、小・中学生、高校生無料

★ひき割り

本展チケット(有料)半券のご提示で、会期中2回目以降の観覧料2割引

障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料()内は前売り、団体20名以上、市内在住65歳以上の方の料金

*前売券は千葉市美術館ミュージアムショップ(10月23日まで)、ローソンチケット(Lコード:328558)、セブンイレブン(セブンチケット)(11月2日まで)、11月3日以降は当日券販売、及び

千葉都市モノレール「千葉みなと駅」「千葉駅」「都賀駅」「千城台駅」の窓口(11月2日まで)にて販売

●主催

千葉市美術館/産経新聞社

●特別協力

大阪新美術館建設準備室、アートシステム

(墨染)部分 大正後期 川津真樹氏蔵

北野恒富展

没後70年

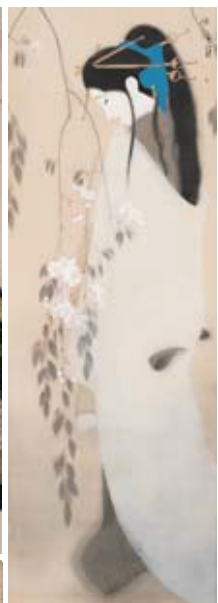
Tsunelomi
Kilano

北野恒富(1880-1947)は金沢の生まれ。はじめ新聞の版下彫刻を手がけますが、17歳で大阪にでて絵師に転じ、まずは新聞小説の挿絵で名をはせました。華やかな美人画ポスターでも人気を得ますが、明治43年(1910)の文展で『すだく虫』が初入選、翌年の同展でも『日照雨』が三等賞となり、日本画家としての地位を確立します。

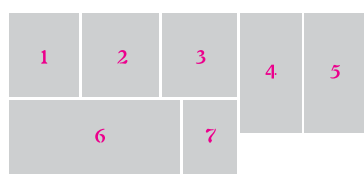
大正3年(1914)再興第1回院展に『願いの糸』を出品、以後は同展を主な舞台に、東京の錦木清方、京都の上村松園と並ぶ、大阪を代表する美人画家として活躍を続けました。高い技術と自由な発想をかねそなえ、また最初期は妖艶な女性像に挑んで「画壇の悪魔派」と呼ばれ、大正中期には『淀君』に代表される内面表現の深化を見せ、昭和に入るとモダ

ンかつはんなりとした清澄な画風に到達するその多彩さも、他の画家にはない、独自の光を放ちます。

本展は北野恒富の没後70年を記念し、官展や院展で発表された名品に加え、門下の作品や関連資料も網羅する久々の大回顧展です。妖艶と清楚、聖と俗の交錯する、恒富の魅力に迫ります。



1《暖か》大正4年(1915) 滋賀県立近代美術館蔵 前期展示 / 2《鏡の前》大正4年(1915) 滋賀県立近代美術館蔵 前期展示 / 3《願いの糸》大正3年(1914) 公益財団法人木下美術館蔵 全期間展示 / 4《墨染》大正後期 川浦真樹氏蔵 全期間展示 / 5《淀君》大正9年(1920) 耕三寺博物館蔵 全期間展示 / 6《いとさんこいさん》昭和11年(1936) 京都市美術館蔵 後期展示 / 7《ポスター:朝のクラブ歯磨》大正2年(1913) 公益財団法人吉田秀雄記念事業財団アド・ミュージアム東京蔵 全期間展示 ※会期中、一部展示替を行います。前期:11月3日~11月26日 後期:11月28日~12月17日



関連イベント

講演会「北野恒富のモダニズムと美人画——本画、ポスター、挿絵を読み解く——」

講師:橋爪節也(大阪大学教授・総合芸術博物館/大学院文学研究科兼任)
11月26日(日)14:00より/11階講堂にて/聴講無料
先着150名(当日12:00より11階にて整理券配布)

講演会「北野恒富と岩絵具の新表現」

講師:荒井経(日本画家・東京藝術大学大学院准教授)
12月3日(日)14:00より/11階講堂にて/聴講無料
先着150名(当日12:00より11階にて整理券配布)

ワークショップ「素材であそぶ vol.1・岩絵具」(事前申込制)

普段ふれる機会の少ない岩絵具。その基本的な使い方や特徴を体験し、日本の伝統的な素材への理解を深めます。
講師:大浦雅臣(日本画家)
12月16日(土)13:30より/11階講堂にて
参加費:有料(詳細はHPにて)/定員15名/対象:小学3年生以上

【申込方法】往復はがきまたは当館ホームページからお申し込みください。往復はがきの場合は、郵便番号・住所・電話番号(当日連絡可能なもの)・参加人数(2名まで)・氏名と年齢(参加者全員分)を明記の上、〒260-8733 千葉市中央区中央3-10-8 千葉市美術館 イベント係まで。
※申込締切12月6日(水)必着 ※応募多数の場合は抽選

市民美術講座

「美人画を超えて——北野恒富の魅力」

講師:西山純子(当館上席学芸員)
11月18日(土)14:00より(13:30開場予定)/11階講堂にて
先着150名/聴講無料

「近代美女競べ:大正期の美人画」

講師:西山純子(当館上席学芸員)
12月9日(土)14:00より(13:30開場予定)/11階講堂にて
先着150名/聴講無料

ギャラリートーク

担当学芸員による:11月8日(水)14:00より
ボランティアスタッフによる:会期中の毎週水曜日(11月8日を除く)14:00より
※水曜日以外の平日の14:00にも開催することがあります。
※混雑時には中止する場合があります。

同時開催 所蔵作品展「近代美女競べ」

※「没後70年 北野恒富展」をご観覧の方は無料

次回展予告「小沢剛展」2018年1月6日(土)~2月25日(日)

千葉市美術館
Chiba City Museum of Art

〒260-8733 千葉市中央区中央3-10-8
Tel.043-221-2311(代) http://www.ccmia-net.jp

【交通案内】

JR千葉駅東口より ●徒歩約15分 ●バスのりば7番より大学病院行または南矢作行にて「中央3丁目」または「大和橋」下車徒歩約3分 ●バスのりば16番C-busにて「中央区役所・千葉市美術館前」下車 ●千葉都市モノレール県庁前方面行「霞川公園駅」下車徒歩約5分
京成千葉中央駅東口より ●徒歩約10分
東京方面から車では ●京葉道路・東関東自動車道で宮野木ジャンクションから木更津方面へ、貝塚IC下車、国道51号を千葉市街方面へ約3km、広小路交差点近く ※千葉市中央区役所と同一建物です。※地下に、区役所と共用の機械式駐車場がありますが、混雑時はご不便をおかけすることもありますので、公共交通機関のご来館をお願いします。

